

5. - 10) 検定結果 88×YC (BPR×RIR) 雌系種鶏 (PS♀) 27年度

(1) 体重 (表3・4、図1参照)

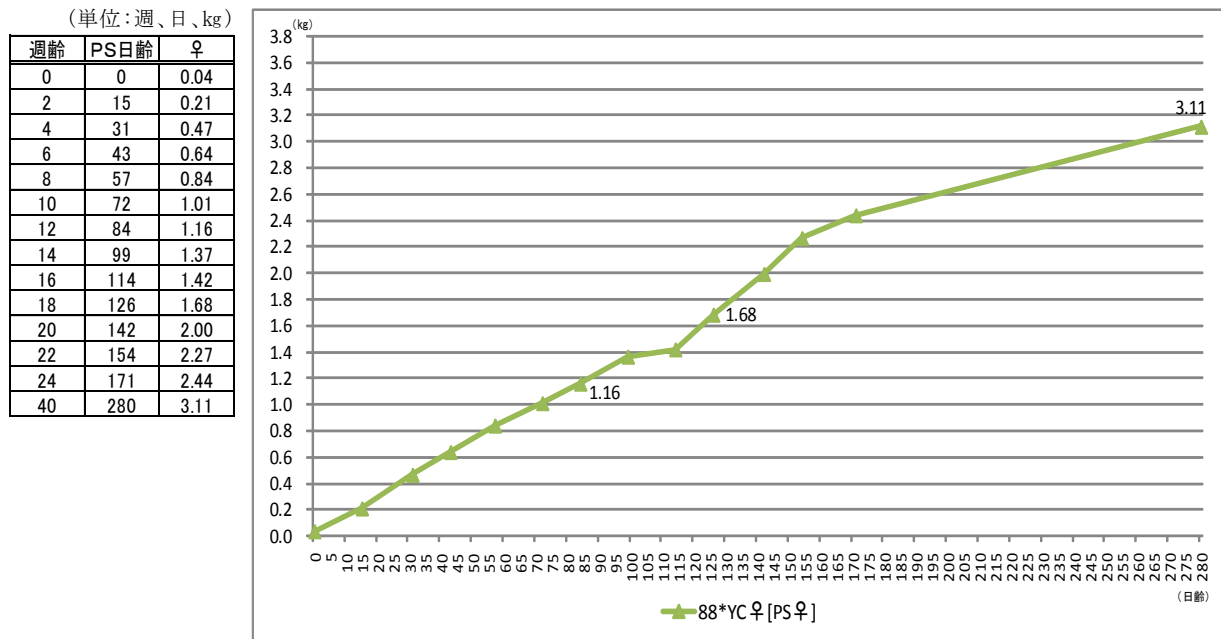
PSの体重は、12・18週齢を全羽数とし、20週齢までのその他の週齢を20%抽出(20羽)、22週齢から40週齢までの週齢を10%抽出(10羽)として測定した。

「88×YC♀」は、15日齢からの制限給餌により、飼料給餌量に応じてなだらかに上昇し、12週齢で1.2kg、18週齢で1.7kgとなった。また、18週齢以降からの産卵率に応じた段階的な飼料給餌量の増加により、40週齢では3.1kgとなった。

(表3) <88×YC♀> 「PS♀」体重の推移

	0週齢	2週齢	4週齢	6週齢	8週齢	10週齢	12週齢	14週齢	16週齢	18週齢	20週齢	22週齢	24週齢	40週齢
	0日	15日	31日	43日	57日	72日	84日	99日	114日	126日	142日	154日	171日	280日
平均体重 (g)	38	212	468	641	842	1,012	1,161	1,366	1,421	1,685	1,995	2,268	2,441	3,115
最大 (g)	42	298	545	750	935	1,120	1,420	1,495	1,670	1,970	2,130	2,475	2,686	3,350
最小 (g)	32	189	395	545	715	880	930	1,200	1,245	1,360	1,710	2,070	2,206	2,805
標準偏差 (g)	2.4	24.1	41.2	55.3	52.4	65.1	104.2	80.0	119.3	145.1	133.8	143.2	183.9	179.4
変動係数	6.41	11.37	8.82	8.63	6.22	6.43	8.97	5.86	8.39	8.61	6.71	6.31	7.53	5.76
測定羽数(羽)	20	20	20	20	20	20	91	20	20	89	10	10	10	10

※ 上記の表3における12・18週齢の全数測定において、発育不良等により極端に低い体重のものは、異常値として集計から除外した。



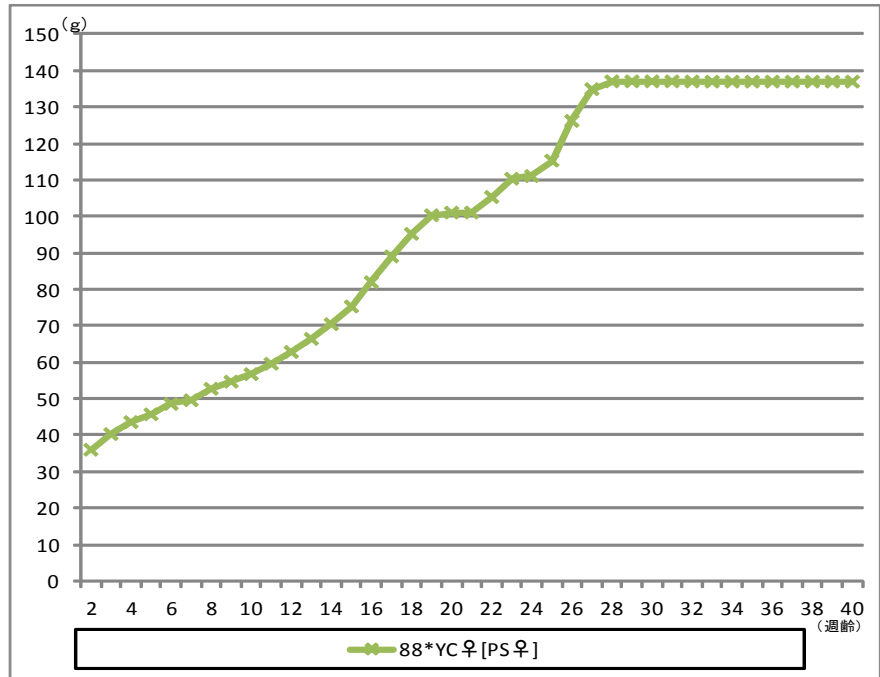
(表4・図1) PSの平均体重の推移

(2) 週齢毎飼料給餌量 (表5・図2参照)

PSは15日齢から制限給餌を実施し、産卵開始までの期間は種鶏の育成に必要なME(代謝エネルギー)量に応じた量を給餌した。産卵率が5%に達した26週齢(185日齢)以降は産卵率の上昇に応じた給餌量を給与した。

(単位: g)

88*YC♀		88*YC♀	
0W	飽食	23W	110
1W		24W	111
2W	36	25W	115
3W	40	26W	126
4W	44	27W	135
5W	46	28W	137
6W	49	29W	137
7W	50	30W	137
8W	53	31W	137
9W	55	32W	137
10W	57	33W	137
11W	60	34W	137
12W	63	35W	137
13W	66	36W	137
14W	70	37W	137
15W	75	38W	137
16W	82	39W	137
17W	89	40W	137
18W	95		
19W	100		
20W	101		
21W	101		
22W	105		



(表5・図2) PSの週齢毎飼料給餌量の推移

- ※ 1日1羽当たり給餌量を週齢毎に平均化して算出。
- ※ 0日齢から産卵開始までの給餌量は、外国銘柄鶏の種鶏マニュアルの目標摂取ME量を参考とした。
- ※ 産卵開始後の給餌量は、兵庫牧場専用種飼料給餌量モデルの産卵率に応じた摂取ME量を参考とした。

(3) 羽色・外貌特徴

ア 0 週齢時（羽色のみ(20%抽出)、図 3 参照）

羽色は、その組合せの中で多く占めている羽色タイプを順に、羽数をカウントした。

「88×YC♀」は、羽色が 2 タイプあり、羽色タイプ I（黒色）が 90%（20 羽中 18 羽）、羽色タイプ II（黒色斑）が 10%（20 羽中 2 羽）を占めた。



(図 3) <88×YC♀> 「P S ♀」の羽色

イ 18 週齢時（全数：羽色・外貌特徴、図 4 参照）

「88×YC♀」は、羽色タイプ I（横斑）が 100%（89 羽中 89 羽）であった。外貌の特徴は、何れも体型が肉用種型（地鶏型）、単冠、耳朵色は赤色、脚色は黄色（一部分に鉛色が混在）であった。

<88×YC♀> 「P S ♀」



(図 4 - 1) <88×YC♀> 「P S ♀」の羽色・外貌の特徴

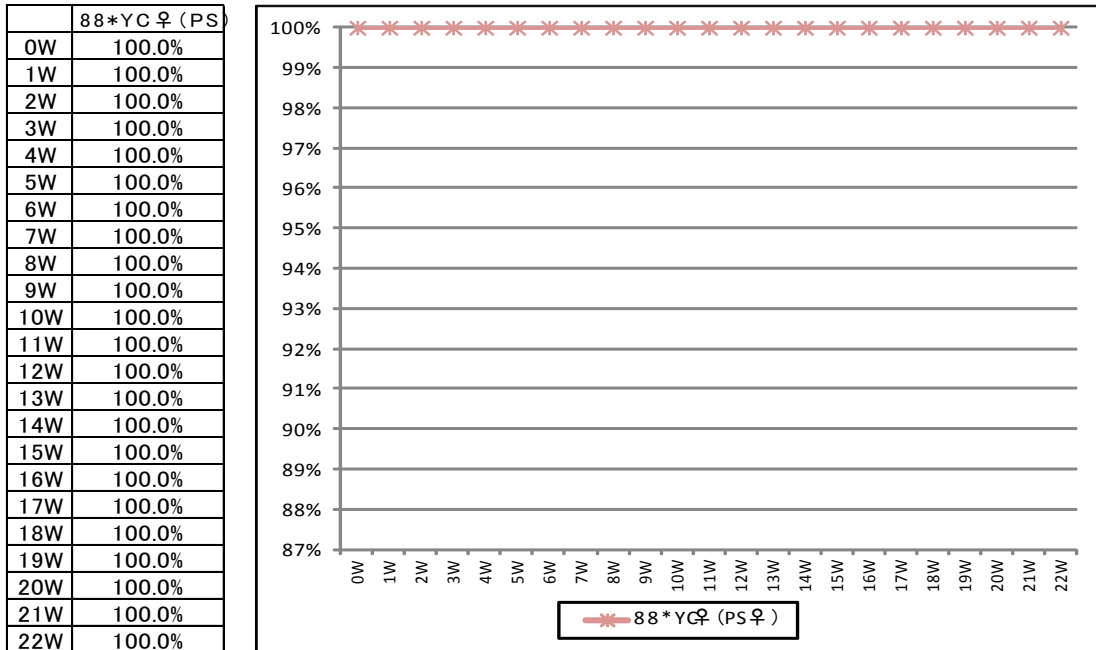


(図 4 - 2) <88×YC♀> 「P S ♀」の飼養状況

(4) 育成率・生存率

ア 育成率 (表 6・図 5 参照)

「88*YC♀」の育成率は、期間を通して 100%であった。

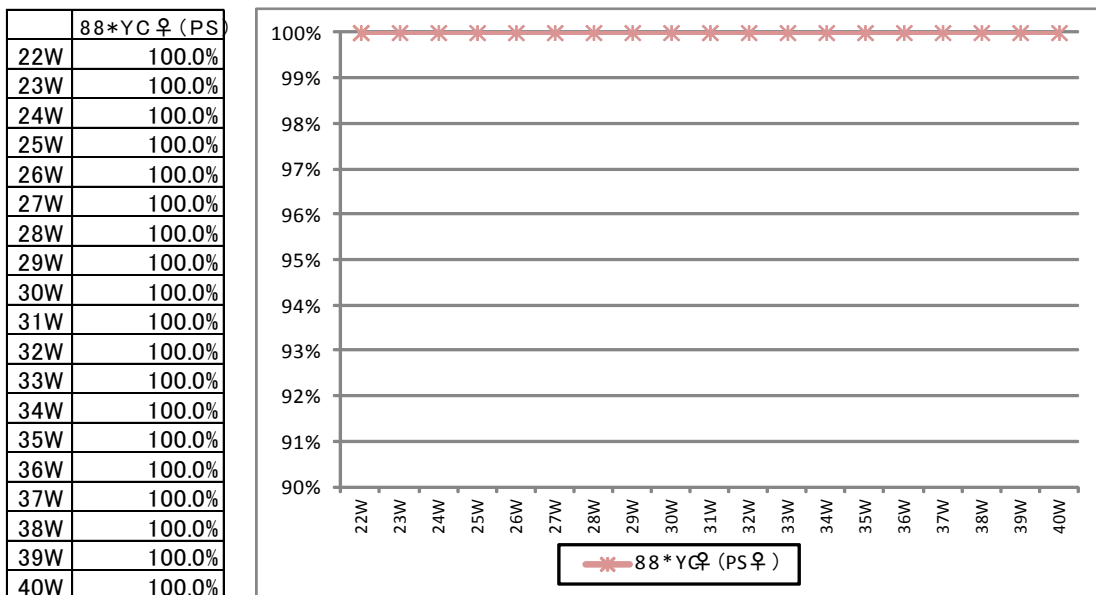


※ 日齢毎の育成率を各週で平均化した育成率であることに留
 ※ 0～154日齢(え付～154日齢)の育成率。22Wは154日齢時(1日間)の育成率。
 ※ 傷病によらない淘汰鶏(誤鑑別・事故死・検査淘汰)は、育成率算出より除外(え付羽数から

(表 6・図 5) P S の育成率の推移

イ 生存率 (表 7・図 6 参照)

P S ♀の生存率算出の起点である 155 日齢から検定終了時の 240 日齢までへい死・淘汰はなく、生存率は期間を通して 100%であった。



※ 日齢毎の生存率を各週で平均化した生存率であることに留意。
 ※ 22Wは155～160日齢時(6日間)の生存率。
 ※ 40Wは280日齢時(1日間)の生存率。
 ※ 傷病によらない淘汰鶏(誤鑑別・事故死・検査淘汰)は、生存率算出より除外(154日齢時の羽数から除外)。

(表 7・図 6) P S ♀の生存率の推移

(5) へい死・淘汰要因

「88×YC♀」は、検定期間中のへい死・淘汰はなかった。

(6) 産卵性能

ア 各性能（表8参照）

50%産卵日齢は、181日齢となった。

ピーク産卵率は、95.6%となった。

211～280日齢までの期間産卵率は、91.7%となった。

(表8) P S ♀の産卵性能

項目	88×YC♀ (PS♀)	
	結果	算出根拠等
50% 産卵日齢	181 日齢	180日齢：46.4% 181日齢：59.5% 182日齢：47.6%
ピーク 産卵率	95.6%	198日齢：95.2% 199日齢：94.0% 200日齢：97.6% } 95.6%
期間 産卵率	91.7%	期間産卵個数：5,143個 期間延べ羽数：5,610羽

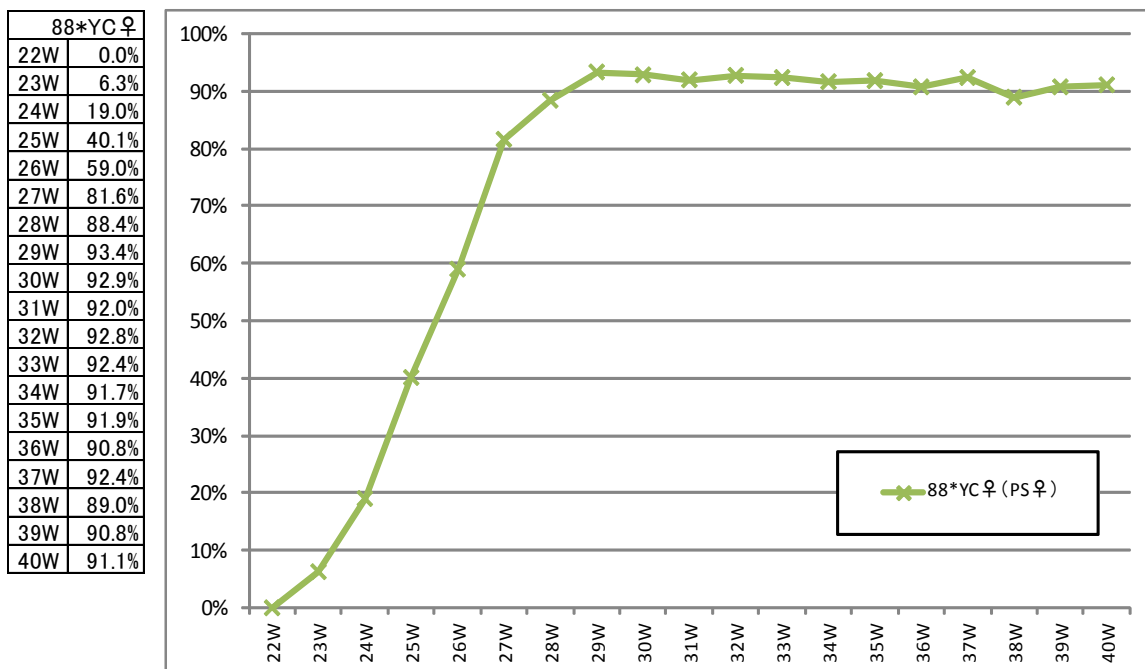
※「50%産卵日齢」は、産卵率が50%に達した最初の日齢

※「ピーク産卵率」は、産卵ピーク時3日間の平均産卵率

※「期間産卵率」は、211～280日齢の期間産卵個数／期間延べ羽数

イ 週齢毎産卵率（表9・図7参照）

各週齢毎の平均産卵率は、23週齢以降の産卵率に応じた飼料給餌量の調整等により、ピークと思われる29週齢の93%台まで大きく上昇し、検定終了時の40週齢では91.1%となった。



※ 日齢毎の産卵率を各週齢で平均化した産卵率であることに留意。

※ 40Wは280日齢時(1日間)の産卵率。

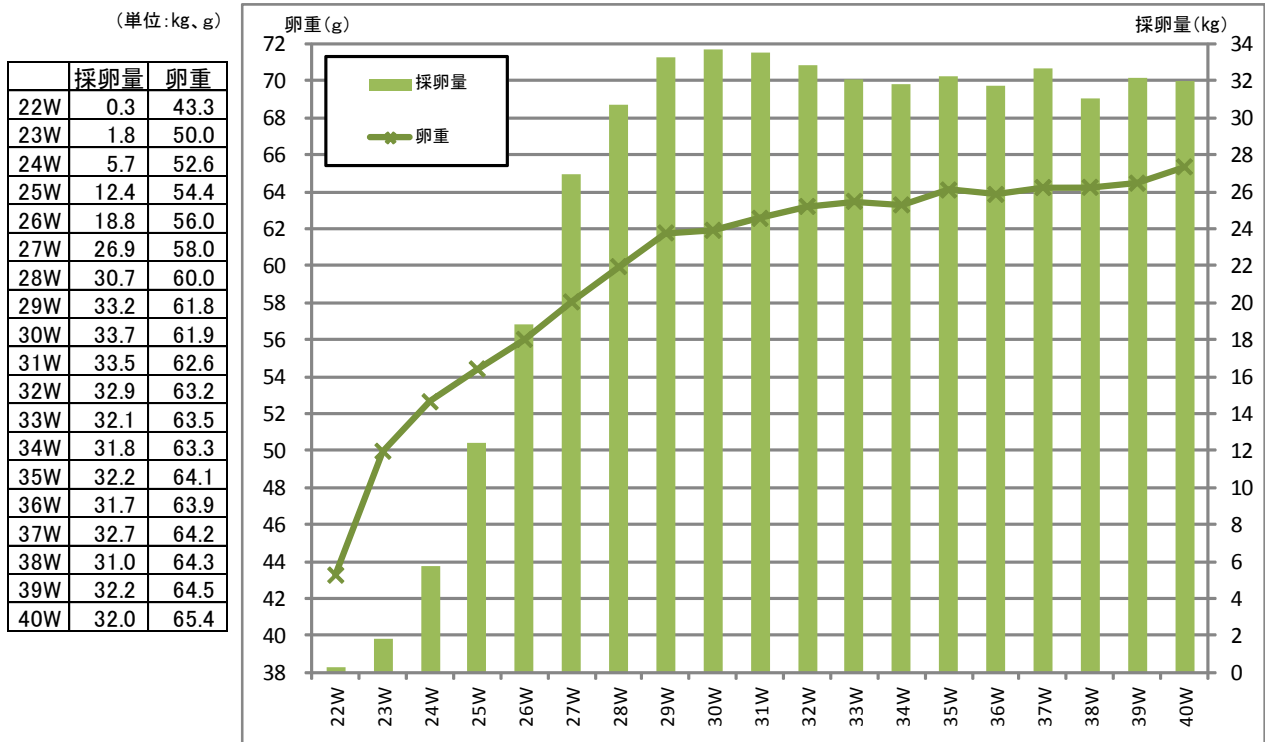
(表9、図7) P S ♀の週齢毎産卵率の推移

(7) 卵質性能

ア 週齢毎平均卵重・採卵量 (表 10・図 8 参照)

各週齢毎の平均卵重は、初産時では 43 g 程度で、28 週齢に 60 g に到達し、検定終了時の 40 週齢では 65 g 程度となった。

採卵量は、産卵率と卵重を反映し、25 週齢から 29 週齢まで大きく上昇し、産卵ピーク後の 33 週齢以降は 31~32 kg 程度を維持し、検定終了時の 40 週齢では 32 kg となった。



※ 採卵量は日齢毎の採卵量を各週齢で合計した採卵量。但し、40Wは280日齢時(1日間)の採卵量を7日間分として算出。
 ※ 卵重は各週齢で1日分の平均卵重を測定。40Wは検定終了日の平均卵重。

(表 10、図 8) P S ♀ の週齢毎平均卵重・採卵量の推移

イ 卵重・卵殻強度 (表 11・12・13、図 9・10 参照)

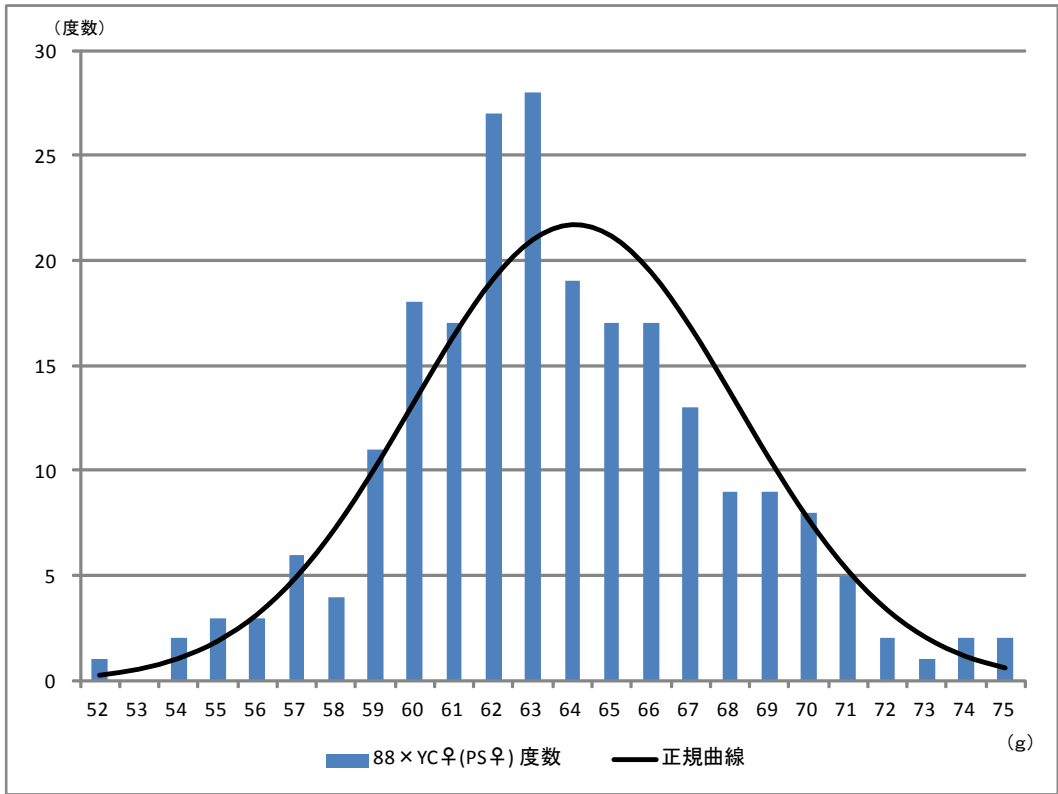
35 週齢時の卵質検査結果 (3 日間平均) において、卵重の平均値は 64.1 g、卵殻強度の平均値は 3.99 kg/cm² となった。これら全ての測定値からそれぞれ度数分布、正規分布を求めた結果、表 12~14、図 9~10 のような分布となった。

(表 11) 35 週齢卵質検査結果 (全数: 3 日間平均)

	平均	最大	最小	標準偏差	個数
卵重 (g)	64.1	75.4	52.4	4.11	224
卵殻強度 (kg/cm ²)	3.99	5.63	2.05	0.61	218

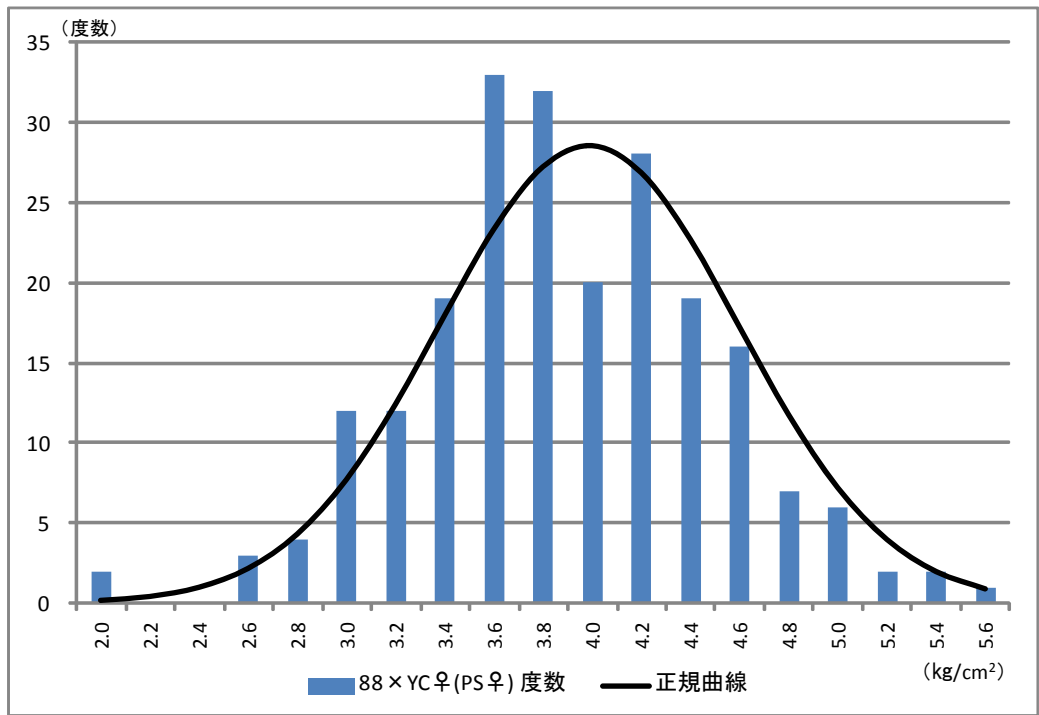
※ 測定期間 : 「88×YC♀」 = H27.12.6~8

卵重 (g)	度数
52	1
53	0
54	2
55	3
56	3
57	6
58	4
59	11
60	18
61	17
62	27
63	28
64	19
65	17
66	17
67	13
68	9
69	9
70	8
71	5
72	2
73	1
74	2
75	2
	224



(表 12、図 9) <88×YC♀>「P S ♀」の卵重の度数分布・正規分布

卵殻強度 (kg/cm ²)	度数
2.0	2
2.2	0
2.4	0
2.6	3
2.8	4
3.0	12
3.2	12
3.4	19
3.6	33
3.8	32
4.0	20
4.2	28
4.4	19
4.6	16
4.8	7
5.0	6
5.2	2
5.4	2
5.6	1
計	218



(表 13、図 10) <88×YC♀>「P S ♀」の卵殻強度の度数分布・正規分布